



茨城県立

なみき

# 並木高等学校

平成23年度から並木中等教育学校の生徒が後期課程に進級するため、並木高等学校の募集は行いません。



所在地 〒305-0044 つくば市並木4丁目5番1  
 電話 029-851-1346  
 F A X 029-852-5030  
 ホームページ URL <http://www.namiki-h.ed.jp/>  
 E-mail [info@namiki-h.ed.jp](mailto:info@namiki-h.ed.jp)

創設 昭和59年4月1日  
 課程 全日制  
 教職員数 54  
 生徒数 560

学科名	1年		2年		3年		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女
普通科	85	81	89	110	84	111	258	302

## 明るい雰囲気と規律ある進学校

本校は、つくばという全国的にも恵まれた最先端の環境の中にあり、そのトレンドにのって、大学進学を主とする学習指導・進路指導に重点を置く教育を推進しています。「自制」「自律」「自尊」の校訓のもとで、教師と生徒が温かい絆で結ばれた進学指導により、毎年難関国公立大学や有名私立大学に数多くの合格者を出しています。

学習指導・進路指導の中心として本校が重視しているのは、担任や教科指導者との間で行われる個別面談です。早朝や昼休み・放課後の時間を使い、生徒1人ひとりの力を最大限に伸ばすきめ細かい指導が年間何度も行われます。授業以外にも早朝や放課後・長期休業中の課外、さらに土曜学習会（第1・3・5土曜日）などで学力向上に努めています。

一方、推薦入試や国公立大学入試には不可欠となった小論文の指導を1年次より計画的に進めており、3年次には著名な外部講師の指導も受けられます。

その他、保護者や社会人を講師に招いた進路講演会「マイ・フューチャー・セミナー」、大学の先生方を迎えた「SSP（サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト）」なども頻繁に行われ、生徒の進路意識を高めています。

学校行事としては、大勢の実行委員の生徒たちが主体的に運営し大いに盛り上がる文化祭（「かえで祭」）や、1泊2日で約60kmを踏破する「ウォークラリー」という大イベントを通して、生徒たちは心身共に大きく成長しています。また平成19年度入学生より第2学年次に修学旅行がはじまりました。本年は沖縄に3泊4日ででかけます。目玉は民家に班ごとに宿泊する企画です。

本校は、自主性・自発性を尊重し開放的で先取的な校風から一見何でも自由のように誤解されますが、生徒が守るべきルールの遵守し、高校生としての有るべき行動をとることに限っては厳しい指導をおこなっています。だからこそ地域の信頼を得て今日の発展を遂げることができたと自負しています。規律ある進学校とはそのような本校の姿勢をさしています。

## 県内初の公立中等教育学校を併設

平成20年度4月、本校の校地において、前期課程3年間（中学生の年齢に相当）と後期課程3年間（高校生の年齢に相当）の6年間で一体的に教育を行う中等教育学校が開校しました。現在は中等1～3年生が高校生と同じ校内で学習しています。高校生も部活動や学校行事等で中等生を指導し、お互いよい刺激をうけ益々活気ある学習環境ができています。

## 自由に選択できるカリキュラム

ほとんどの生徒が大学進学希望という状況を考慮して、大学進学に適したカリキュラム（教育課程）を編成しています。1年次では、芸術が音楽・美術の選択になっていますが、他の教科・科目は全員同じものを学びます。2年次では、自分の進路希望に合わせて、文系、理系の2コースに分かれ、さらに、地理歴史と理科は科目を自由に選択できます。具体的に述べると、地理歴史は、世界史、日本史、地理の中から、理科は、物理、化学、生物、地学の中から選択します。3年次では、Iコース（国公立大文系・理系）、IIコース（私立大文系）、IIIコース（医学・理・工系）の3つのコースを設けており、さらに、地理歴史、公民、理科、家庭、情報、芸術のそれぞれに科目選択を認めていますので、進路希望に合わせて自由に選択することができます。また、各コースのクラス数も、初めから決めておくのではなく、生徒の選択状況を見てから決定しますので、全員が自分の希望のコースに入ることができます。

以上のような、進路希望に合わせて自由に選べる豊富なメニューが用意され、しかも、年々レベルアップする生徒集団と、経験豊かで実力のある教師集団によるハイレベルな授業が行われており、生徒のどのような進路希望にも100パーセント対応できる態勢が整っています。

なお、学校5日制にあわせて土曜学習会がスタートし、生徒は積極的に学習活動に励んでいます。

## 高校生活を充実させる特別教室群

200名収容可能なコンサートホールなみの音楽室、コンピュータ教室、トレーニングルームや多目的ホールを持つ体育館、空調設備の整った広い図書館、最先端のコンピュータシステムを導入したLL教室など、施設・設備は充実しています。また、科目選択を大幅に取り入れた本校独自の教育課程を支える100人収容の講義室、学習室・相談室・多目的教室を備えた冷暖房完備のブライツホールがあります。平成18年4月に普通教室全室に冷房設備が設置されました。さらに、中等教育学校の開校にともない増設された実習棟には320名が学習できる総合実践室をはじめ120名収容可能な多目的室などがあり多様な用途が期待できます。大理石壁画で飾られた生徒ホールも生徒諸君の語らいの場として有意義に利用されています。



ブライツホール

## 進路状況

個性を尊重した面接指導の充実に加え、「魅力ある進学校」をテーマに築き上げた進路指導のノウハウが高い評価を得ています。

平成21年度の合格者数（延べ人数）

年度	大学		短大		専修学校	就職
	国公立	私立	国公立	私立		
21年	59	502	1	11	37	2

平成21年度の主な合格校

国公立大	東北、茨城、筑波、宇都宮、埼玉、千葉、電気通信、東京学芸、東京工業、東京農工、富山、信州、静岡、鹿児島、茨城県立医療、埼玉県立、首都大東京、横浜市立、都留文科、静岡県立 など
私立大	獨協、麗澤、青山学院、学習院、北里、杏林、慶応、国学院、駒澤、芝浦工、成蹊、成城、東京農、東京理、東邦、東洋、日本、法政、武蔵、明治、明治学院、立教、同志社、立命館 など

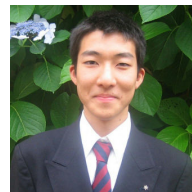
## 部活動 ー密度の高い練習ー

短い活動時間の中で効率の良い、密度の高い練習を重ね、部活動も年々充実してきました。陸上競技部、剣道部、水泳部、軟式野球は関東大会に出場しています。その他に、サッカー、テニス、バスケットボール、バレーボール、ハンドボール、ラグビー、登山部、柔道、卓球の各部も頑張っています。文化部では美術、写真、演劇、吹奏楽、茶華道、囲碁将棋、文芸、鉄道研究、弦楽アンサンブル、科学研究の各部が、多彩な活動を展開しています。

## 充実した学校行事・生徒会活動

4月	入学式
6月	進路講演会、かえで祭（2日間の学校祭）
7月	1年ブリティッシュヒルズ英語研修
8月	3年課外（30日間）1・2年課外（10日間）
9月	マイ・フューチャー・セミナー（1・2年） ウォークラリー（約60kmの歩く会）
10月	スポーツデー（クラスマッチ）
11月	学校公開
12月	2年修学旅行（沖縄）、1年大学見学会
3月	卒業式

## 在校生からのひとこと



並木高校は、筑波研究学園都市に位置し、緑の多い素晴らしい環境の下、学習・部活動・行事を通して自分の力を最大限に伸ばせる学校です。熱心な先生方が課外授業や個別面談などで、入学から卒業まで生徒を支えてくれます。文化祭やウォークラリーなど行事は、準備から本番まで生徒主体で行われ、中等教育学校と交流しながら、生徒一人ひとりが充実した高校生活を送っています。

（第25代生徒会長 3年 川口 英生）

## 制服

男子	紺ブレザー、グレーのズボン 〈夏〉 白のワイシャツ、グレーのズボン
女子	紺ブレザー、グレーのスカート 〈夏〉 白のワイシャツ・ニットのベスト グレーのスカート

